

港湾整備事業

オホーツク圏は安全で良質な農水産物の供給基地であり、管内港湾は、農水産物の物流など背後地域の生活・産業を支える拠点として、また、沖合、沿岸漁業の基地として重要な役割を担っています。

令和3年度は、第8期北海道総合開発計画に示された施策を推進するため、「世界に目を向けた産業の振興」、「強靱で持続可能な国土の形成」に向けた基盤整備を重点的に取り組みます。

このことから、本地域の食料供給力の強化と防災・減災、国土強靱化を推進するため、その物流拠点としての港湾整備に取り組み、海上輸送の安全性と安定性の向上を図ります。さらに、新たな輸出成長分野として見込まれる農水産物の輸出増加に対応するため、既存ストックの有効活用を図る港湾整備に取り組み、品質向上、輸出競争力強化を図ります。

◆ 網走港

新港地区において、港内の静穏度を向上させ、船舶の安全な利用を確保するため、外郭施設の整備を推進します。

◆ 紋別港

港町地区において、安全、安心な荷役環境を確保するため、老朽化が著しい係留施設の整備を推進します。

また、農水産物輸出促進計画に基づく屋根付き岸壁の整備を推進し、水産物の商品価値を向上させ、輸出競争力の強化を図ります。



網走港新港地区 南防波堤



紋別港港町地区 水深4.0m西物揚場改良

令和3年度 港湾整備事業の概要

事業区分	港湾名	地区名	事業の概要
港湾改修事業	重要港湾 網走港	新港地区	南防波堤、南防波堤改良
	重要港湾 紋別港	港町地区	水深4.0m西物揚場改良